令和５年３月３１日
【国土交通省】

【概要書】

観光立国推進基本計画

標記の報告書を衆議院議長に提出いたしました。

連絡先は省略。

観光立国推進基本計画（第４次）概要 ～持続可能な形での観光立国の復活に向けて～

国土交通省 観光庁

計画期間：
令和5～7年度
（2023～2025年度）

○ 観光はコロナ禍を経ても**成長戦略の柱**、**地域活性化の切り札**。**国際相互理解・国際平和**にも重要な役割。

○ コロナによる変化やコロナ前からの課題を踏まえ、**我が国の観光を持続可能な形で復活させる。**

○ **大阪・関西万博**も開催される**2025年に向け**、**「持続可能な観光」「消費額拡大」「地方誘客促進」**をキーワードに、**「持続可能な観光地域づくり」「インバウンド回復」「国内交流拡大」**に戦略的に取り組み、全国津々浦々に観光の恩恵を行きわたらせる。

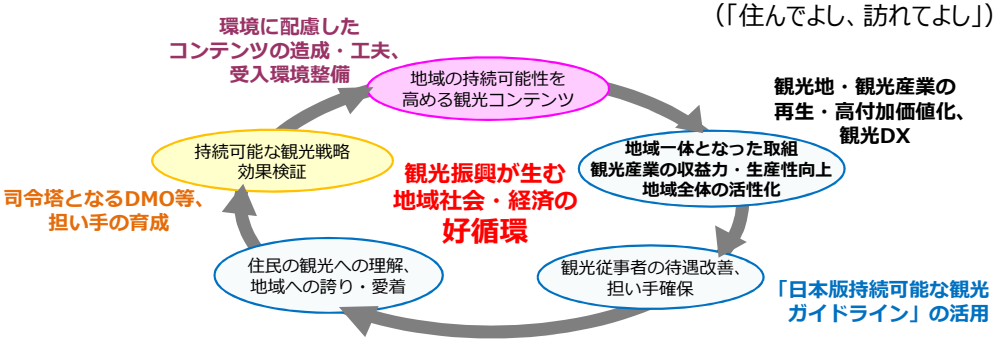
基本的な方針

持続可能な観光地域づくり戦略

■ 観光振興が**地域社会・経済に好循環**を生む仕組みづくりを推進する

■ 観光産業の**収益力・生産性を向上**させ、**従事者の待遇改善**にもつなげる
（「稼げる産業・稼げる地域」）

■ **地域住民の理解**も得ながら、地域の**自然、文化の保全と観光を両立**させる
（「住んでよし、訪れてよし」）



インバウンド回復戦略

■ **消費額５兆円の早期達成**に向けて、施策を総動員する

■ **消費額拡大・地方誘客促進を重視**する

■ **アウトバウンド復活**との相乗効果を目指す

国内交流拡大戦略

■ 国内旅行の**実施率向上**、**滞在長期化**を目指す

■ 旅行需要の平準化と関係人口の拡大につながる**新たな交流需要の開拓**を図る

目　標

■ **早期達成を目指す目標：**インバウンド消費**５兆円**、国内旅行消費**20兆円**

■ **2025年目標**（**質の向上を強調**し、**人数に依存しない指標**を中心に設定）

持続可能な観光地域づくり	地域づくりの体制整備	① **持続可能な観光地域づくりに取り組む地域数**【新】	**100地域**
	インバウンド回復	② **訪日外国人旅行消費額単価**【新】	**20万円/人**
		③ **訪日外国人旅行者一人当たり地方部宿泊数**【新】	**２泊**
		④ 訪日外国人旅行者数	2019年水準超え
		⑤ 日本人の海外旅行者数	
		⑥ 国際会議の開催件数割合	アジア最大・３割以上
	国内交流拡大	⑦ 日本人の地方部延べ宿泊者数	**3.2億人泊**
		⑧ 国内旅行消費額	**22兆円**

主な施策

■ 観光地・観光産業の再生・高付加価値化
■ 観光DX、観光人材の育成・確保
■ 持続可能な観光地域づくりのための体制整備等

■ コンテンツ整備、受入環境整備
■ 高付加価値なインバウンドの誘致
■ アウトバウンド・国際相互交流の促進

■ 国内需要喚起
■ ワーケーション、第２のふるさとづくり
■ 国内旅行需要の平準化

目指す2025年の姿

■ **活力に満ちた地域社会**の実現に向け、**地域の社会・経済に好循環**を生む**「持続可能な観光地域づくり」**が**全国各地**で進められ、**観光の質の向上**、**観光産業の収益力・生産性の向上**、**交流人口・関係人口の拡大**が**コロナ前より進んだ形で観光が復活**している

■ 万博の開催地である我が国が**世界的潮流を捉えた観光地**として脚光を浴び、**「持続可能な観光」の先進地**としても注目されている